

3

古刹に歴史を訪ねて歩く

桂木峠—龍穩寺—黒山三滝

- [歩 程] 3時間40分
 [交通費] 1740円 (池袋起点)
 [地 図] 奥武蔵 秩父 (昭文社)

龍穩寺は越生から黒山へ行く県道の
 上大満バス停から竜谷入を2キロ入った
 所にある。山奥にひっそりと建つ山寺
 を思うが、広い境内は諸堂が建ち並ぶ
 曹洞宗の大寺であった。

この付近の山歩きをしていて、帰路
 龍穩寺に参詣したいと思っても、
 いつも時間がなくてその機会がなかっ

た。それならばと龍穩寺参詣を目標に
 おいて歩いたコースである。

越生駅前通りを県道に出て信号を渡
 り左へ少し行き、斜めに入る道がある。
 これを進むと再び広い三差路になるか
 ら右へ行く。この季節なら渋い風景の
 中に梅も咲いている。

越生駅を出て30分程で虚空蔵尊に着
 く。丑年と寅年の守り本尊で、限りな
 い広大な智慧を有しているとされる仏
 である。

コースはこの先登山道となり、しつ
 とりとした植林の中を登ると40分で車
 道に出る。桂木峠はすぐ上で、山上の
 桂木集落にはいろいろな花が咲いてい
 る。越生を早く出発すると大高取山に
 登って越生梅林に下りられるが、ここ
 ではまっすぐ上大満に下ることにする。
 ゆるく下って行く道の両側には梅もち
 らほら咲いている。

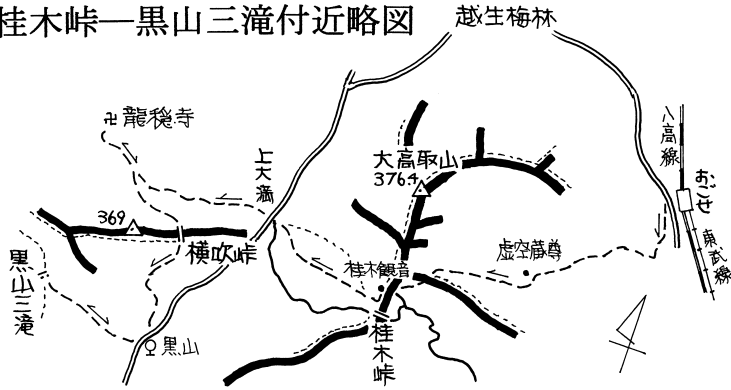
上大満の県道の手前に小平地があり
 ここで一息入れる。県道から分かれて
 竜谷入の車道を進むと40分で右手に龍
 穩寺の山門を見る。その古色蒼然とし



龍穩寺山門

た姿は、曹洞宗の禅寺を如実に物語っ
 ている。境内には本堂を初め経蔵、庫
 裏、鐘楼などが建つ。この寺はいくた
 びもの戦乱で焼失し、室町時代後期に
 太田道真・道灌父子により再興された
 と言う。太田道灌と言えば、江戸城築
 城で知られているが、この地方も治め

桂木峠—黒山三滝付近略図



ていたようである。かの有名な古歌「七重八重 花は咲けども 山吹のみのひとつだに なきぞ悲しき」は越

●コースタイム
 越生駅—30分—虚空蔵尊—40分—桂木峠—30分—上大満—40分—龍穂寺—25分—横吹峠—25分—黒山バス停(黒山三滝往復30分)

生の山吹の里での出来事であるから、ここからは近い。江戸時代になると、幕府から曹洞宗関東三カ寺の地位を与えられて隆盛した。墓地の一角に立つモミの木は、樹高37mの巨木である。さて境内を出て往路を少し戻ると右に分かれる林道がある。これに入りゆつたりと登って行くと、25分程で横吹峠を越える。作業用の車も通らない静かな道である。下りは少し傾斜が急になったが25分で県道に出る。

黒山バス停はすぐ先で、ここから黒山三滝を往復してことになる。日の差し込まない沢沿いの道は、ひんやりしている。

時間の余裕を見て、バスを途中下車して越生梅林を訪れるのも良いが、この時期は有料だし、混雑するので、あまりすすめられない。

(09年3月7日(土)歩く)



横吹峠から南方を望む

●費用
 池袋⇨越生
 黒山⇨越生
 越生⇨池袋

東武 700円
 バス 340円
 東武 700円

(執筆/山崎 毅)